



日野の陶芸家夫婦 「広川純の耐熱土鍋と 廣川みのりの器展」

10月8日(土)から16日(日)まで、ギャラリートUTUMUで「広川純の耐熱土鍋と廣川みのりの器展」が開催されました。

お2人は鎌掛6区に工房を構え、ご夫婦で陶芸家として活動されています。純さんは土鍋や Grill皿といった実用性のある作品、みのりさんはさまざまな色や形の遊び心のある器を作られています。

9日(日)と10日(月・祝)には、土鍋ごはんや蒸し野菜などの調理実演と試食も行われ、とても好評だったそうです。

作品展を訪れた方は、ご夫婦の温かく楽しい作品と人柄を感じながら、楽しい時間を過ごされていました。

広川純さん(写真右)と
廣川みのりさん(写真左)



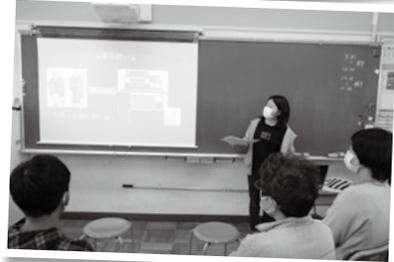
学習の成果を発表 「わたむき学習フェスタ」

10月12日(水)、西大路小学校で「わたむき学習フェスタ」が行われました。

1・2年生はまっぼっくりで作るツリーや手作りのヨットを水に浮かべて遊ぶおもちゃなどいろいろなコーナーで、保護者や地域の方、西大路幼稚園の園児、他の児童へ作り方や遊び方を伝えていました。3年生は綿向神社など一人ひとりが「日野の宝」だと思ふもの、4年生は人工林や生き物など森林に関する発表、5年生は川に行つて調べた地域の水環境についての発表を行っていました。

当てるの的、
のよ♪
どんぐり

6年生は日野商人や日野の薬などについて調べ、発表していました。発表した児童は「発表は緊張しましたが歴史の本を使って調べるのが楽しかった」と話してくれました。



火災のない 明るい社会をめざして 「第40回初期消火大会」

10月13日(木)、日野消防署で「第40回初期消火大会」が行われました。

この大会は火災予防推進事業の一環として3年ぶりに開催され、消火器を使用する「消火器操法の部」と、屋内消火栓設備を使用する「屋内消火栓操法の部」を実施し、時間と操作の的確さを競うものです。

日野町と東近江市の事業所が参加し、消火器の部には13チーム・26名、屋内消火栓の部には13チーム・39名が出場しました。

優勝チームは消火器の部・屋内消火栓の部ともに(株)ヒロセの皆さんでした。おめでとうございます。

また、会場では消防に関する展示や起震車体験も行われ、災害への備えを考える良い機会となりました。

確実に、
素早く!



日野町へらく安心づくりづくり総合戦略(第2期)の取り組み評価を実施

町では、安心して暮らせる地域をつくり、その地域の魅力で交流人口および定住者人口を増やすことにより、持続的に発展する地域をつくるため、「日野町くらし安心ひとづくり総合戦略」を策定しています。

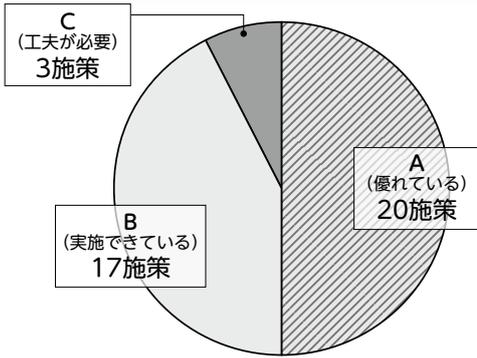
令和3年度からは、今までの取り組みや検証結果を踏まえ、第2期総合戦略を策定し、4つの基本目標と40の施策により取り組みを進めてきました。

令和3年度の取り組みについて、住民・団体代表・有識者の方々による総合計画懇話会で、4つの基本目標ごとに取り組み内容の検証や評価に係る協議を重ねていただきました。

評価では、40施策のうち、20施策は「A(優れている)」、17施策は「B(実施できている)」と評価を受けましたが、3施策については「C(工夫が必要)」との結果でした。

この検証結果を踏まえ、住みよいまちづくり、住み続けたいまちづくりにつながるよう、施策の改善を図り、取り組みを進めていきます。

令和3年度の取り組みの検証の結果



※検証結果をまとめた報告書は、町のホームページにてご覧いただけます。



基本目標① 結婚・出産・子育ての希望をみんなで支えてかなえる

A評価(優れている)の施策…5施策

「さまざまな保育ニーズへの対応」「ふるさと学習の充実」など

B評価(実施できている)の施策…5施策

「子育て支援のネットワークづくり」「青少年の社会参画の促進」など

C評価(工夫が必要)の施策…1施策

「コミュニティ・スクールの導入」

幼児教育・保育のあり方についての協議やふるさと学習の取り組みへの支援などに取り組みました。

今後、子育て中の保護者が当事者としての自覚を育む施策や乳幼児期から日野のまちの良さを体験できる取り組みが求められています。

基本目標② 地域資源をいかし、地域経済の活力と暮らしを支える雇用をつくる

A評価(優れている)の施策…4施策

「農業経営・担い手育成への支援」「町内雇用の促進と雇用機会の充実」など

B評価(実施できている)の施策…3施策

「農業生産・特産品の振興」「地域内経済循環の推進」など

C評価(工夫が必要)の施策…1施策

「新たな産業分野の誘致と創出」

「認定新規就農者」の認定や日野高校のキャリア形成教育や地域との連携事業への補助などに取り組みました。

地域内経済循環の実態を把握し、まちの経済の発展につながる取り組みが求められています。

基本目標③ まちの魅力をいかし、交流を育み新しい人の流れをつくる

A評価(優れている)の施策…4施策

「まちぐるみのおもてなし」「地域の移動手段の充実」など

B評価(実施できている)の施策…1施策

「商工業の活性化」

C評価(工夫が必要)の施策…1施策

「地域資源を活かした体験型観光の推進」

住民主体のイベントへの支援や公共交通活性化「わたむき自動車プロジェクト」などに取り組みました。

ポストコロナに備え、体験型観光の取り組みから移住、地域経済の活性化につながる取り組みが求められています。

基本目標④ 暮らしやすい地域を育み、安心して住み続けられるまちをつくる

A評価(優れている)の施策…7施策

「次代を担う人材の発掘」「食育・地産地消の推進」「住民のくらしを支える知識・情報の提供」など

B評価(実施できている)の施策…8施策

「関係人口の創出」「心身の健康づくり」「高齢者のいきがづくり」など

ひの若者会議(仮)の開催や図書館にてウィキペディアタウンなどの講座や講演会の開催に取り組みました。

多様な住民が安心して暮らせる、住みやすいまちとなる取り組みが求められています。

◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎ 0748-52-6552